



新年度に寄せて

中原特別支援学校長 小野 龍智

日頃から本校教育に対し温かいご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

本校校長として4月1日に赴任しましたが、本校勤務は教頭から数えて3年目を迎えました。今年度もどうぞよろしくお願い致します。

新型コロナウイルス感染防止の観点から、昨年度末は休校が続き、卒業式は卒業生のみ短時間で実施し、修了式は行いませんでした。

今年度も新学期が始められるか不透明な状況ではありましたが、4月6日の始業式を行うことができよかったですと思っています。また8日は、久しぶりに桜が咲いている中での入学式となりました。本校体育館での入学式は小・中学部と高等部に分けて実施し、分校舎と肥前精神医療センター内の訪問教育学級では病棟内で入学式を実施しました。時間を短縮し、椅子の間隔をあげ対応しましたが、児童生徒の皆さんにとっては、式典は一つの区切りを形にしたものでもあるので、実施できてほっとしています。

また、新型コロナウイルス関係以外にも気になっていることがあります。それは大雨や台風などの災害への対応です。この2年くらい、台風で文化祭が度々延期になったり、大雨で下校時刻を早めたりする必要が出てきています。このような事態は今年もあると考えて、対応を検討していきたいと考えています。昨年度はメールを使った緊急時の連絡についての訓練を行いました。勤務中のメール確認は困難との保護者もおられるなど、課題もみられました。

不安なこと、心配なことばかり申しましたが、すでに予測されることに対しては事前に準備を行っていききたいと思います。そして、そのことが不安を軽減することにつながっていくのではないかと考えています。そのためには保護者の方々の協力が欠かせません。今後も学校が抱える課題に対して粘り強く取り組んでいきたいと思っておりますので、何卒ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

